

●年金と暮らしの快適情報誌●

# ゆたか

- 癒やしミニトリップ 四万温泉 (群馬県)
- 郷土の具たくさん鍋拜見 いも煮鍋 (山形県)
- 知って安心 なるほど年金セミナー 「扶養親族等申告書」を提出しましょう

秋

2015  
Autumn



《世界遺産～水都を巡る》ヴェネツィア (イタリア)



### 桃太郎の滝 (6)

唐操原を水源とする沢が、四万川に流れ込むところにある、こぢんまりとした滝。コバルトブルーの水面に流れ落ちる滝筋が美しい。道路脇から滝が一望できる。



### 積善館本館 (1)

現存する日本最古の木造湯宿建築で、元禄4年(1691年)建造。県指定文化財に登録され、映画『千と千尋の神隠し』に登場する湯屋のモデルといわれている。



### 日向見薬師堂 (4)

源頼光の家来・碓氷貞光が当地で野宿をした際に、神のお告げを聞き、目覚めると枕元から温泉が湧き出たという伝説が残る。室町末期の建築様式で、国指定重要文化財。



### 甌穴 (7)

渦巻く流れで、石や砂が川底の同じ場所を侵食してできた丸い穴。約130mの間に大小8個の穴があり、大きなものは口径8m、深さ3.2mを超える。県の天然記念物。



### 落合通り (2)

みやげものの店のほか、スマートボールや射的など、懐かしい店舗が並び、観光客でにぎわう商店街。昭和で時が止まってしまうかのような、古きよき温泉街の雰囲気。



### 小泉の滝 (3)

日向見川から四万川にそそぐ落差6mほどの滝。あたり一帯の峡谷は楓仙峡と呼ばれ、紅葉の名所として知られる。道沿いの「滝見園地」にある東屋から滝を見ることができる。

## 紅葉に彩られた 秋の四万温泉を堪能

かうと、13分ほどで左手に小泉の滝が見える。このあたり一帯の峡谷は楓仙峡と呼ばれ、切り立った断崖に映える紅葉に目を奪われる。

四万街道を進み、T字路を左折して日向見地区へ。12分ほどで日向見薬師堂、さらに20分ほど歩くと美しい紅葉のパノラマが広がる奥四万湖が見える。  
奥四万湖をあとに四万街道へと引き返す。40分ほどで月見橋付近に着くので、ここでスタート地点へと戻ることもできる。  
月見橋から15分ほど歩くと橋を渡った先に四万清流の湯がある。さらに5分ほど歩いて国道353号線と合流。ほどなくして右手に、コバルトブルーの水面と紅葉が美しい桃太郎の滝が見えてくる。体力に余裕がある人は、さらに1kmほど先にある甌穴もおすすめだ。  
一部散策コース上は、路線バスも通っており、上手に利用したい。



### 奥四万湖 (5)

四万川を四万川ダムでせき止めてできたダム湖。コバルトブルーの湖面は、見る角度や光の加減で多彩に変化し、紅葉の名所として知られる。

## 昭和の香り漂う 古きよき温泉街

四万川に沿って南北に伸びる四万温泉郷は、清流沿いに紅葉の名所が多く、秋の散策には最適。今回のコースは奥四万湖から甌穴まで2〜3時間ほど。体力と相談しながら、四万の秋を堪能したい。四万温泉協会を出发し、温泉街の道を進むと、2分ほどで塩の湯



吾妻郡

飲泉所、さらに3分ほどで河原の湯に着く。交差点を左折すると、橋の先には、積善館本館がある。交差点を右折して落合通りに入る。ここから橋を渡るまでの100mほどが、四万温泉でもっともにぎやかな通りで、レトロな雰囲気や飲食店や遊技場が並ぶ。橋を渡り、日向見地区方面へ向

眺望と温泉を楽しむ  
癒やしトリップ

群馬県吾妻郡

## 四万温泉



# せせらぎに耳を傾け 錦秋の温泉郷をそぞろ歩く

四万川や日向見川、新湯川など、美しい清流沿いに広がる四万温泉郷。北の奥四万湖から南の甌穴まで、木々が織りなす錦で飾られた、色鮮やかな散策コースをご紹介します。



### 河原の湯

四万川と新湯川の合流地点にある共同浴場。外観や内壁、湯船も石造りで洞窟風呂の雰囲気を楽しむことができる。

### 四万清流の湯

四万温泉の入り口にある町営の日帰り温泉施設。露天風呂は四万川の川岸にあり、湯船から美しい紅葉を堪能できる。



### 元禄の湯

積善館にあるレトロモダンな浴場。タイル張りの床に5つの石造りの浴槽が並び、昭和5年の建築当時の姿を今に残す。



塩の湯飲泉所

### ◎温泉データ

【泉質】カルシウム・ナトリウム-硫酸塩泉

【効能】入浴時：胃腸病、神経痛、皮膚病、すり傷、切り傷、アトピー性皮膚炎、疲労回復

飲泉時：胃腸病、食欲増進

### ◎四万温泉へのアクセス方法

上越・北陸新幹線高崎駅でJR吾妻線に乗り換え50分、JR中之条駅下車後、四万温泉行きバスで約40分「清流の湯入口」下車。散策スタート地点の四万温泉協会へは、同バスでさらに3分「月見橋」下車、徒歩3分。東京から四万温泉までの高速直行バス、JR上野駅から中之条駅までの直通特急列車あり。

### ◎観光の問い合わせ

四万温泉協会 ☎0279-64-2321

## 飲泉、足湯、入浴と温泉のフルコースを堪能

平安時代に、源頼光の家来・碓氷貞光が、当地で「四万の病悩を治す霊泉を授ける」と神託を聞き、目覚めると枕元から温泉が湧き出ていたという伝説が、四万温泉の由来。戦国時代には、最初の湯宿が開かれたという。時は流れ、交通網の発達とともに四万温泉は活

四万の病に効く伝説の湯として知られ、草津、伊香保とともに上毛三名湯に挙がる四万温泉。上毛かるたでは「世のちり洗う四万温泉」と詠われ、昭和の香り漂う静かな温泉郷として人気を集めている。

況を呈し、1954年には国民保養温泉地第1号に指定された。現在、四万温泉には42カ所の源泉があり、そのうち40カ所は自然湧出だ。全体の湧出量は毎分約3500L。飲めば胃腸によく、入れば肌によいといわれ、多くの人に愛されてきた。温泉地には共同浴場3軒、足湯4カ所、飲泉所2カ所があり、いずれも無料で利用できるほか、2カ所のリーズナブルな町営の温泉施設もある。

散策の心強い味方となるのが、温泉街を網羅したマップや四万温泉の魅力満載した「よってんべえパスポート」（100円）。さまざまな店舗で使えるクーポンが総額2000円以上ついており、四万温泉協会のほか、四万温泉内の宿泊施設や店舗で購入できる。紅葉を愛でつつ景勝地を巡り、足湯や飲泉所でひと休み——秋の四万温泉は楽しみが尽きない。